

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330622140	教職保育特論1 Intensive Study for teaching and childcare 1	加藤彰浩・伊藤久美子・黒谷万美子		専門	1	選択	2後期

**科目の概要**

保育士および幼稚園教諭に必要な知識および技術は多岐にわたる。それらの知識および技術については、大学における様々な保育関連科目で修得しているが、保育現場求められる実践力は非常に高い。  
この授業では、保育士および幼稚園教諭として必要とされる各知識および技術をさらにレベルアップさせることを目標に、より実践的内容を通して学ぶことを目的としている（DP2）。

学修内容	到達目標
① 保育現場で働くための考え方を学修し、各自の保育観を構築する。 ② 保育現場で働くために必要な知識および技術を学修する。 ③ 保育現場で働く現場の実情を学修し、自信と覚悟を構築する。	① 保育現場で働くための考え方を学修し、各自の保育観を構築することが出来る。 ② 保育現場で働くために必要な知識および技術を修得することが出来る。 ③ 保育現場で働く現場の実情を学修し、自信と覚悟を持つことが出来る。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	毎回の授業内容に関する知識および技術について、事前に資料をもとに調べてくる。睡眠、食事等生活リズムを整え、自ら積極的に授業に参加する。
	働きかけ力	
	実行力	毎回の授業内容に関して、事前に資料以外をもとに調べてくる。未経験なことや不得意なことに対し、積極的に取り組み、試行錯誤の過程を経ながら取り組むことが出来る。
考え抜く力	課題発見力	
	計画力	
	創造力	各授業内容の要素やポイントから、実際の支援・保育場面を想定して、考えることが出来る。
チームで働く力	発信力	授業における疑問や新たな視点に対して積極的に発言し、疑問を解決する。
	傾聴力	他者の考えや意見を聞き、様々な考えや意見があることを理解する。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	毎回の提出物を期日までに提出する。時間やルールを守り、他の学習者に迷惑をかけないように授業に参加する事が出来る
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：「保育士幼稚園教諭採用試験問題集」（実務教育出版）  
 参考文献：「ユーキャンの保育士 過去&予想問題集」（ユーキャン自由国民社）、「スイスイわかる保育士採用試験教養試験」（一ツ橋書店）  
 その他：資料を適宜配布する

**他科目との関連、資格との関連**

本科目は、学科専門科目のライフ開拓領域に属し、幼・保領域で学んだ知識や技術をさらにグレードアップするための科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
将来保育現場に立つことを想定し、常に子どもにとって何が成長のために良いか考えながら授業を受けることにより、保育者および教育者になった時に役に立つ子どもの効果的な支援方法を学ぶ事が出来る。	ただ参加するだけでは意味がないため、必ず予習や復習を行い、知識や技術の定着を図る。授業に遅刻せず、社会人として相応しい振る舞いをする事。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①		各テーマにおける定着テストおよび模擬テストによる得点の合計点とする。	
			②			
			③			
	平常評価	小テスト	90	①		✓
				②		✓
				③		✓
		レポート	0	①		
				②		
③						
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
		②				
		③				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	(主体性) ・提示された資料をもとに、事前に各授業内容に関する知識や技術を調べて記入すること。 ・苦手なことにも自ら積極的に取り組むこと。 (実行力) ・提示された資料以外をもとに、事前に各授業内容に関する知識や技術を調べて記入すること。 ・各技術を理解し、積極的に行うこと。 (課題発見力) ・各授業内容の要点やポイント、支援方法に気づき、まとめること。 (創造力) ・実際の保育・支援場面を想定し、活動に臨むこと。 (発信力) ・自分の疑問や考えをまとめ、発言すること。 (傾聴力) ・授業内において他者の意見を踏まえ、考えること。 (規律性) ・提出物は期日までに提出すること。 ・忘れ物をせず、保管する立場として相応しい身だしなみで受講すること。 ・遅刻および欠席は減点する。	
			②	✓		
			③	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S:各テーマにおける小テストおよび模擬テストでほぼ全ての知識や技能が修得出来ている A:各テーマにおける小テストおよび模擬テストで多くの知識や技能が修得出来ている	B:各テーマにおける小テストおよび模擬テストである程度の知識や技能が修得出来ている C:各テーマにおける小テストおよび模擬テストで未修得の部分もあるが概ね知識や技能が修得出来ている

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○オリエンテーション ○文の基礎について学ぶ (加藤彰)	講義 (教室)	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
2	○文の成り立ちについて学ぶ (加藤彰)	講義 (教室)	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
3	○文章理解 (日本語)について学ぶ (加藤彰)	講義 (教室)	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。)	120	課題発見力 創造力 発信力
4	○子どもの保健について学ぶ (黒谷)	講義 (教室)	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
5	○子どもの保健の問題を解く (黒谷)	講義 (教室)	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
6	○保育の心理学について学ぶ (伊藤)	講義 (教室)	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
7	○保育の心理学・発達心理学について学ぶ (伊藤)	講義 (教室)	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
8	○保育内容 (総論) について学ぶ (伊藤)	講義 (教室)	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○保育内容（総論）の問題を解く （伊藤）	講義（教室）	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
10	○算数・数学の基礎について学ぶ （加藤彰）	講義（教室）	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
11	○算数・数学・理科の基礎について学ぶ （加藤彰）	講義（教室）	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
12	○保育関連の文章理解（日本語）について学ぶ （黒谷）	講義（教室）	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
13	○文章理解（英語）について学ぶ （黒谷）	講義（教室）	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
14	○小論文の書き方について学ぶ （黒谷）	講義（教室）	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力
15	「保育心理・発達心理・子どもの保健」で各分野の知識を確認する （黒谷）	オンデマンド	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	課題発見力 創造力 発信力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

## 2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330622141	教職保育特論2 Special Theory of Teaching 2	高田由基・加藤雅亮・中野真悟		専門	1	選択	2後期
<b>科目の概要</b>							
<p>DP1・2記載の建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して解決していくことができ、現代のこどもの生活問題に対する認識と現実の保育および教育現場での課題に対する見識を深め、専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生、地域再生に取り組むことができる教諭の育成を目指します。</p> <p>授業では、小学校教諭を目指すために必要な実践的課題、現代的課題を明確にし、教育法規、教育原理、学習指導要領、特別支援教育、教育史、教育心理といった教職教養、また各科目の専門的知識（小学校全科）について学修します。</p>							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
<p>① 小学校教諭に必要な教職教養や各教科（小学校全科）について学修する。</p> <p>② 自分の意見や考え方について、他者に表現・発信する方法を学修する。</p>				<p>① 小学校教諭に必要な教職教養について説明したり、各教科の学習指導（補助）をしたりすることができる。</p> <p>② 自分の意見や考え方について、他者に表現・発信することができる。</p>			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	新聞やインターネットの最新の記事に接し、新しい教育について、興味を持ち、自分なりの教育観を作っていくことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	情報をただ多く得るだけでなく、その中から自分の考えに近いものを見つけたりしながら新たな価値観を創っていくことができる					
考え抜く力	課題発見力	教職の現状と課題を理解し、保護者や子どもにもたらす影響などを考えることができる。					
	計画力						
	創造力	グループ活動を通して、自らが積極的に活動に参加し、様々な視点から考えることができる。					
チームで働く力	発信力	グループワークなどで、自分の伝えたいことが整理でき、相手に理解してもらえるように伝えることができる。					
	傾聴力	グループワークなどで、相手の主張に対して、丁寧に耳を傾け、内容を理解することができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	グループワークや課題提出日など、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
<p>テキスト：最新年度 教員採用試験小学校全科の演習問題（時事通信社）1500円  ：最新年度 教員採用試験小学校全科の要点理解（時事通信社）1500円  ：最新年度 教員採用試験教職教養の演習問題（時事通信社）1500円  ：最新年度 教員採用試験教職教養の要点理解（時事通信社）1500円</p>							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
<p>教職特論2は、教育の基礎的理解の科目の一部であり、教育実習指導・教育実習の基盤と科目である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他科目との関連：小学校教諭免許に関わるすべての科目</li> <li>・資格との関連：小学校教諭</li> </ul>							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
教職を目指す学生が、真剣に取り組む科目です。積極的な姿勢で学びを深めましょう。				他の学生の学びを妨げないように心掛けること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	0	① ②		
	平常評価	小テスト	①	✓	知識の獲得：小学校教員に必要な知識（教職教養、小学校全科）を獲得できている。
			②	✓	
平常評価	レポート	①	✓	知識の活用：小学校教員に必要な知識（教職教養、小学校全科）や考え方を表現できている。	
		②			
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	①		課題の解決：小学校教員に必要な知識（教職教養、小学校全科）や自分の意見や考え方を積極的に発信し、伝えることができている。	
		②	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	「社会人基礎力」欄に記載の通り。
			②	✓	
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S:各テーマにおける小テスト、レポート、成果発表でほぼ全ての知識や技能が修得出来ている</p> <p>A:各テーマにおける小テスト、レポート、成果発表で多くの知識や技能が修得出来ている</p>	<p>S:各テーマにおける小テスト、レポート、成果発表でほぼ全ての知識や技能が修得出来ている</p> <p>A:各テーマにおける小テスト、レポート、成果発表で多くの知識や技能が修得出来ている</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 本授業の概要や進め方及び教職に必要な資質などについて学修する ※オリエンテーション(高田)	講義	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※数学(中野)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※数学(中野)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※数学(中野)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※数学(中野)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※数学(中野)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※模試(全科)(高田)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育法規(加藤雅亮)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育法規(加藤雅亮)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育法規(加藤雅亮)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育原理(加藤雅亮)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育原理(加藤雅亮)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※模試(教職教養)(高田)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※出願書類の書き方(高田)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※オンデマンド配信(高田)	オンデマンド配信	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力